

港区感染症予防計画（素案）に寄せられた区民意見について

1 区民意見募集（パブリックコメント）

(1) 募集期間 令和6年2月13日～令和6年3月12日

(2) 人数・件数

人数	6人
うち持参	1人
郵便	0人
インターネット	5人
F A X	0人
件数	8件

※件数は複数の内容を含んだ区民意見を分割した後の件数です。

2 港区感染症予防計画（素案）に寄せられた区民意見一覧

No.	該当箇所	区民意見
1	感染症予防計画（素案）全体について	これまでのコロナ禍におけるさまざまな感染予防対策や医療行為、PCR検査、ワクチン接種が本当に有効かつ効果があったのかということを検証し、その結果を区民が分かるように情報を公開することを希望します。綿密に検査体制やワクチン接種体制を整えても、検査自体に問題があったり、ワクチンが安全でなかったり、効果がなければ、逆方向に区民を導く危険性があります。
2	感染症予防計画（素案）全体について	この感染症予防計画に関わるすべての方が、今、少しずつ認識され始めているWHOという組織自体の問題、パンデミック条約やIHRの改正の危険性を十分認識した上で、区民の命を守る計画を進めていただけますよう、強く希望いたします。
3	みなと地域感染制御協議会（MICC）	MICCのメンバーがワクチン推進派で固められることのないよう、コロナワクチンの問題を指摘しておられる有志医師の会の先生方を含めての議論をお願いいたします。
4、5	みなと地域感染制御協議会（MICC）	みなと地域感染制御協議会（MICC）の中に、感染症の発生情報、病原体等に関する情報収集、感染症発生動向調査をあらゆる視点から考えてもらえるように、有志医師の会の方も入れて下さい。 意味の無い感染対策がなされないよう、お願いします。（外1件）
6	関係機関の役割及び区民や医師等の責務	P.11（3）区民の責務とあるが、P.10（1）区の役割、（2）保健所の役割とあり、責務より弱い表現にも読めてしまう可能性があるため、誤解のないように区が責任を持って取り組むことを明確にするため、区の責務、保健所の責務としてほしい。
7	保健所の感染症対応業務を行う人員確保目標	P.37①流行初期（発生の公表～1か月）の即応可能なIHEAT要員が0人となっているが、少なくとも1人にはしてほしい。
8	その他感染症予防	港区のaiチェックで、診療所での検査を通年で実施するようしてほしい。また、以前のように慈恵医大病院での通年のaiチェックを再開してほしい。 aiチェックは通年で人数制限なしでやってほしい。男性の検査できる医療機関を増やしてほしい。